

## Press Release

2020年2月21日

Protolabs が 2020 年 2 月 6 日に米国ミネソタ州メープルブレインで発表したプレスリリースの抄訳です。

### Protolabs、2019 年度および第 4 四半期決算を発表

#### 2019 年度の売上高は、前年比 3%増、過去最高の 4 億 5,870 万ドル

Proto Labs, Inc. (NYSE:PRLB 以下、Protolabs) は、2019 年 12 月 31 日を末日とする第 4 四半期および 2019 年度の決算を発表しました。

#### 2019 年第 4 四半期の業績ハイライト

- ・ 売上高は、前年同期の 1 億 1,280 万ドルから 0.8%減の 1 億 1,190 万ドルとなりました。
- ・ 第 4 四半期に当社サービスを利用した製品開発者および設計者の数は、前年同期比 0.9%増の 20,595 人となりました。
- ・ 純利益は 1,520 万ドル、希薄化後の 1 株あたり利益は 56 セントでした。
- ・ Non-GAAP (米一般会計原則) ベースの純利益は 1,710 万ドル、希薄化後の 1 株あたり利益は 63 セントとなりました。「Non-GAAP 財務指標」については文末のリンクの URL よりご参照ください。

Protolabs の社長兼 CEO、ヴァッキー・ホルトは次のように述べています。「2019 年末にかけて世界的にマクロ経済の停滞が続いたため、第 4 四半期は予想通りの結果でした。第 4 四半期の売上高は低迷しましたが、このような厳しいマクロ経済情勢においても通年の売上高は前年比 3%増を達成しました。このことから明らかなように、当社の世界クラスのデジタルマニュファクチャリングサービスは、引き続き多くのお客様の支持を得ています。」

#### 2019 年第 4 四半期のその他のハイライト

- ・ 売上高総利益率は 50.6% (前年同期は 52.5%) となりました。
- ・ 売上高に占める営業費用の比率は 33.1% (前年同期は 34.6%) でした。
- ・ GAAP ベースの営業利益率は 17.5% (前年同期は 17.9%) でした。
- ・ Non-GAAP ベースの営業利益率は 19.2% (前年同期は 21.2%) でした。「Non-GAAP 財務指標」については文末のリンクの URL よりご参照ください。

- ・ EBITDA（税引前利益に支払利息、減価償却費を加えて算出される利益）は、売上高の 24.1%の 2,700 万ドルとなりました。
- ・ 調整後 EBITDA は、売上高の 25.3%の 2,830 万ドルとなりました。「Non-GAAP 財務指標」については文末のリンクの URL よりご参照ください。
- ・ 営業活動によるキャッシュフローは 3,230 万ドルでした。
- ・ 現金および投資の当第 4 四半期末合計残高は 1 億 7,360 万ドルとなりました。

Protolabs の CFO（最高財務責任者）、ジョン・ウェイは次のように述べています。「売上高の低迷や世界的な生産活動の縮小にもかかわらず、今四半期も引き続き極めて堅調なキャッシュフローを生み出しました。当社は 2020 年に向けて非常に健全な財務体質を維持しており、長期的な業績を見据えた戦略的投資が可能です。」

### 2019 年の業績ハイライト

- ・ 2019 年の年間売上高は前年の 4 億 4,560 万ドルから 2.9%増の 4 億 5,870 万ドルでした。
- ・ 当社サービスを利用した製品開発者の数は、前年同期比 3.9%増の 47,774 人となりました。
- ・ 純利益は 6,370 万ドル、希薄化後の 1 株あたり利益は 2 ドル 35 セントになりました。
- ・ Non-GAAP ベースの純利益は 7,540 万ドル、希薄化後の 1 株あたり利益は 2 ドル 79 セントとなりました。「Non-GAAP 財務指標」については文末のリンクの URL よりご参照ください。
- ・ 営業活動によるキャッシュフローは 1 億 1,610 万ドルでした。
- ・ 普通株 326,462 株を 3,350 万ドルで買い戻しました。

ヴァッキー・ホルトは次のように述べています。「2019 年は、あらゆる業界でのマクロ経済に対する懸念から売上は予想を下回りましたが、引き続きサービスの改善やお客様満足度の向上に努めてまいります。2020 年に入り、オンラインプラットフォームとバックエンドサポートシステムの機能強化を進めています。『Protolabs 2.0』と呼んでいるこのプロジェクトでは、今後 10 年以上を見据えてお客様と当社の戦略を支援できるよう、現在のシステムを増強しています。当社には優秀な人材が集まっており、戦略や財務基盤の面から、デジタルマニュファクチャリングシステムを活用した、カスタムパーツの製造やサービスのリーディングカンパニーとしての地位の確立が十分に可能です。その結果、長期的な株主価値の創出につながります。」

貸借対照表を含む詳細に関しては米国本社発表の原文をご参照ください。

<https://protolabs.gcs-web.com/news-releases/news-release-details/protolabs-reports-financial-results-fourth-quarter-and-full-0>

※訳注：本資料は米 Proto Labs, Inc.による英文プレスリリースをプロトラブズ合同会社が日本語訳（抄訳）したものです。原文と本抄訳の差異に関しては、原文が優先致します。

(以上)

### プロトラブズについて

プロトラブズは ICT を駆使した独自のデジタル マニュファクチャリング システムにより、カスタムパーツの試作から小ロット生産をオンデマンドかつ画期的な速さで受託製造する会社です。最先端の ICT テクノロジーを最大限に駆使することにより、CNC 切削加工、射出成形パーツを数日で製作します。国内では 3,200 社様以上が利用しており、日本全国の製品開発者に、他に類を見ない速さでパーツを入手できるという価値をお届けしています。プロトラブズに関する詳細は、<http://www.protolabs.co.jp> をご参照下さい。プロトラブズの会社概要は、<http://www.protolabs.co.jp/about> で確認いただけます。

### 報道関係者お問合せ先

プロトラブズ合同会社 マーケティング部

Email: [marketing@protolabs.co.jp](mailto:marketing@protolabs.co.jp)

TEL: 046-203-9060